

## 2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月13日

会社名 新生紙パルプ商事株式会社 上場取引所 非上場  
 コード番号 URL <https://www.sppcl.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 康次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 並川 貞行 (TEL) 03-3259-5080  
 管理統括本部長  
 半期報告書提出予定日 2019年12月23日 配当支払開始予定日 2019年12月2日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	128,705	△1.1	2,466	12.9	2,661	7.0	1,880	13.7
2019年3月期中間期	130,096	0.5	2,184	△2.0	2,487	0.9	1,653	6.0

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 632百万円 (△74.9%) 2019年3月期中間期 2,515百万円 (△29.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	24.70	—
2019年3月期中間期	21.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	150,317	60,482	40.2
2019年3月期	160,090	60,244	37.6

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 60,420百万円 2019年3月期 60,160百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2020年3月期	—	5.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有・無  無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	269,000	2.2	5,400	19.0	5,900	18.5	4,100	△18.3	53.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有・無  無

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動 : 有・無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

③ 会計上の見積りの変更 : 有・無

④ 修正再表示 : 有・無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期中間期	80,000,000株	2019年3月期	80,000,000株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期中間期	3,881,350株	2019年3月期	3,880,007株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2020年3月期中間期	76,119,472株	2019年3月期中間期	76,121,721株
-------------	-------------	-------------	-------------

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期第2四半期 (中間期) の個別業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計) (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	125,560	△0.3	2,516	18.9	2,696	10.8	1,927	17.4
2019年3月期中間期	125,892	0.5	2,116	△4.3	2,434	△1.3	1,641	4.1

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	25.31	—
2019年3月期中間期	21.56	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	143,229	56,471	39.4
2019年3月期	152,264	56,117	36.9

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 56,471百万円 2019年3月期 56,117百万円

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項につきましては添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当 .....	3
2. 中間連結財務諸表 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
3. 中間財務諸表 .....	15
(1) 中間貸借対照表 .....	15
(2) 中間損益計算書 .....	17
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や世界的なIT関連需要の低迷に伴い、輸出や生産活動が弱含んでいるものの、雇用や所得環境の改善による内需に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。一方で、海外経済減速に伴う実需の低迷や米中貿易摩擦を巡る不確実性を背景に、先行き不透明な状況が続いております。

この間、当社グループの関連する紙・板紙の国内出荷は前年を下回りました。

紙の需要は、新聞用紙や印刷・情報用紙に代表されるグラフィック用紙の電子化、少子高齢化の進展等により、構造的な減少が続きました。また、パッケージ関連の需要は、天候不順の影響を受けた食品・飲料向けが伸び悩み、前年を下回りました。

このような状況下で国内製紙各社は、環境の変化に対応すべく、国内既存事業の生産体制再構築とコストダウンによる効率化を推進し、海外では成長が見込まれるパッケージ関連分野を中心とした事業拡大に取り組んでおります。また、社会ニーズの高まりを受け、新素材事業・環境対応事業を推進しております。

紙パ関連業界を品種別にみますと、印刷・情報用紙は雑誌等の出版物の減少と広告媒体の電子化により、中・下級紙・塗工紙を中心に減少が続いております。板紙は、インバウンド需要の増加で医療品や化粧品向けが堅調であったものの、天候不順により、飲料用途や青果物向けの出荷が低迷しました。また化成品は、社会の食品ロスの削減に向けた取り組みに伴い、増加傾向にあった食品向け需要に足踏みがみられました。

当社グループにおきましては、紙・板紙の構造的な減少傾向が続く中、印刷用紙・特殊紙・情報用紙・パッケージ・化成品の5分野の連携を強化し、あらゆる経費の削減に取り組ましました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高128,705百万円（前年同期比1.1%減）、経常利益は2,661百万円（同7.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,880百万円（同13.7%増）となりました。

当社グループのセグメント別の状況は次のとおりであります。

#### [紙・板紙・化成品等卸売関連事業]

紙・板紙・化成品等卸売関連事業におきましては、紙の需要は商業印刷・出版印刷ともに構造的な需要減退から減少しましたが、販売価格の改定により前年並みとなりました。板紙の需要は天候不順の影響などにより減少しましたが、販売価格の改定により増加しました。化成品におきましては、食品向けの需要に足踏みがみられ減少しました。

この結果、紙・板紙・化成品等卸売関連事業の売上高は125,477百万円、営業利益は1,765百万円となりました。

#### [紙加工等関連事業]

紙加工等関連事業におきましては、販売価格の修正及び経費削減に取り組み、収益は改善傾向となりました。

この結果、紙加工等関連事業の売上高は2,072百万円、営業損失は3百万円となりました。

#### [不動産賃貸関連事業]

不動産賃貸関連事業におきましては、賃貸不動産の維持管理に努めました。

この結果、不動産賃貸関連事業の売上高は1,137百万円、営業利益は693百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、150,317百万円となり、前連結会計年度末に比べて9,773百万円減少しました。主な要因は売掛債権の減少によるものです。

総負債は89,834百万円となり、10,012百万円減少しました。主な要因は買掛債務の減少によるものです。

純資産は60,482百万円となり、238百万円増加しました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は前中間連結会計期間末に比べ496百万円減少し、12,513百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,297百万円の獲得となりました。これは主に税金等調整前中間純利益による資金の獲得によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは55百万円の使用となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,196百万円の使用となりました。これは主に借入金の返済によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期(中間)連結累計期間の業績は、おおむね計画通りに推移しているため、2019年5月28日に公表いたしました通期の業績予想は変更していません。

※上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

剰余金の配当につきましては、企業価値の最大化を念頭に、健全な財務体質の維持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保を勘案しつつ、収益状況に応じた利益還元を行うことを基本方針としており、単年度の業績に左右されない安定した配当を継続する方針であります。

当中間期の配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり5円の配当を実施することに決定しました。

2. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,849	12,862
受取手形及び売掛金	75,395	67,708
電子記録債権	16,134	15,918
たな卸資産	7,012	7,000
その他	598	432
貸倒引当金	△605	△594
流動資産合計	111,384	103,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,627	10,441
機械装置及び運搬具(純額)	217	188
土地	9,300	9,300
リース資産(純額)	457	443
その他(純額)	56	59
有形固定資産合計	20,659	20,434
無形固定資産	344	339
投資その他の資産		
投資有価証券	25,448	23,943
繰延税金資産	145	152
退職給付に係る資産	1,428	1,536
その他	2,409	2,292
貸倒引当金	△1,742	△1,718
投資その他の資産合計	27,689	26,206
固定資産合計	48,693	46,980
繰延資産	12	8
資産合計	160,090	150,317
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,600	70,429
短期借入金	4,876	4,644
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
リース債務	170	165
未払法人税等	614	835
賞与引当金	474	491
その他	1,336	1,425
流動負債合計	88,072	78,992
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	4,155	3,677
リース債務	266	235
繰延税金負債	4,398	4,089
役員退職慰労引当金	259	188
関係会社事業損失引当金	45	50
退職給付に係る負債	25	24
長期預り保証金	2,033	1,995
その他	89	80
固定負債合計	11,774	10,842
負債合計	99,846	89,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,228	3,228
資本剰余金	1,848	1,857
利益剰余金	48,601	50,101
自己株式	△1,474	△1,474
株主資本合計	52,203	53,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,644	6,440
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	169	159
退職給付に係る調整累計額	144	109
その他の包括利益累計額合計	7,956	6,707
非支配株主持分	83	62
純資産合計	60,244	60,482
負債純資産合計	160,090	150,317

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	130,096	128,705
売上原価	122,455	121,052
売上総利益	7,640	7,652
販売費及び一般管理費		
運賃及び倉庫料	1,100	1,016
給料及び手当	2,341	2,287
退職給付費用	59	22
その他	1,955	1,860
販売費及び一般管理費合計	5,456	5,186
営業利益	2,184	2,466
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	283	299
持分法による投資利益	5	11
為替差益	77	—
その他	48	51
営業外収益合計	424	369
営業外費用		
支払利息	64	58
売上割引	42	43
為替差損	—	64
その他	13	8
営業外費用合計	121	174
経常利益	2,487	2,661
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	—	90
その他	1	0
特別利益合計	3	93
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	0	3
ゴルフ会員権評価損	18	—
リース解約損	20	13
役員退職慰労金	16	—
その他	1	1
特別損失合計	63	18
税金等調整前中間純利益	2,427	2,736
法人税、住民税及び事業税	757	813
法人税等調整額	6	41
法人税等合計	763	854
中間純利益	1,663	1,882
非支配株主に帰属する中間純利益	10	1
親会社株主に帰属する中間純利益	1,653	1,880



(中間連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	1,663	1,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	850	△1,213
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△1	△5
退職給付に係る調整額	△15	△35
持分法適用会社に対する持分相当額	18	3
その他の包括利益合計	851	△1,250
中間包括利益	2,515	632
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,505	632
非支配株主に係る中間包括利益	10	0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,228	1,848	44,345	△1,473	47,949
当中間期変動額					
剰余金の配当			△380		△380
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,653		1,653
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動に伴う 為替換算調整勘定の増減					
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減					
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,273	△0	1,272
当中間期末残高	3,228	1,848	45,618	△1,473	49,221

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,624	△1	193	159	8,976	65	56,991
当中間期変動額							
剰余金の配当							△380
親会社株主に帰属する 中間純利益							1,653
自己株式の取得							△0
連結範囲の変動に伴う 為替換算調整勘定の増減			0		0		0
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減						5	5
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	873	△0	△6	△15	851	10	862
当中間期変動額合計	873	△0	△5	△15	852	16	2,140
当中間期末残高	9,498	△1	187	144	9,828	82	59,132

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,228	1,848	48,601	△1,474	52,203
当中間期変動額					
剰余金の配当			△380		△380
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,880		1,880
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
連結子会社株式の取得 による持分の増減		8			8
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	8	1,500	△0	1,508
当中間期末残高	3,228	1,857	50,101	△1,474	53,712

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,644	△1	169	144	7,956	83	60,244
当中間期変動額							
剰余金の配当							△380
親会社株主に帰属する 中間純利益							1,880
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
連結子会社株式の取得 による持分の増減						△22	△13
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,203	0	△9	△35	△1,248	0	△1,248
当中間期変動額合計	△1,203	0	△9	△35	△1,248	△21	237
当中間期末残高	6,440	△1	159	109	6,707	62	60,482

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,427	2,736
減価償却費	412	420
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9	17
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	5	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9	△70
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△118	△159
受取利息及び受取配当金	△292	△306
持分法による投資損益 (△は益)	△5	△11
支払利息	64	58
為替差損益 (△は益)	18	17
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△90
有形固定資産売却損益 (△は益)	5	△1
有形固定資産除却損	0	3
売上債権の増減額 (△は増加)	1,895	7,917
たな卸資産の増減額 (△は増加)	542	△5
仕入債務の増減額 (△は減少)	△512	△9,002
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△47	168
その他	47	△49
小計	4,466	1,642
利息及び配当金の受取額	301	313
利息の支払額	△68	△59
法人税等の支払額	△741	△599
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,958	1,297
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△50	△112
有形固定資産の売却による収入	2	3
投資有価証券の取得による支出	△114	△90
投資有価証券の売却による収入	—	127
貸付けによる支出	△53	△20
貸付金の回収による収入	72	29
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	69	△20
その他	16	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57	△55
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,065	△720
長期借入れによる収入	400	88
長期借入金の返済による支出	△735	△68
配当金の支払額	△380	△380
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△107	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,890	△1,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,977	13
現金及び現金同等物の期首残高	11,012	12,500
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	20	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,009	12,513

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙、板紙、化成品、機械、パルプ、その他紙関連物資の販売を主要業務としており、他に紙加工業、及び不動産の賃貸・管理等の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、商品及び役務の内容の別にセグメントが構成されており「紙・板紙・化成品等卸売関連事業」、「紙加工等関連事業」及び「不動産賃貸関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は次のとおりであります。

- (1) 紙・板紙・化成品等卸売関連事業…紙、板紙、化成品、機械、パルプ、その他紙関連物資の販売・流通
- (2) 紙加工等関連事業……………紙加工品の製造販売
- (3) 不動産賃貸関連事業……………不動産の賃貸・管理

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
 前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 財務諸表 計上額
	紙・板紙・ 化成品等 卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	126,824	2,069	1,183	130,078	17	130,096	—	130,096
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,040	68	124	1,233	—	1,233	△1,233	—
計	127,865	2,138	1,308	131,311	17	131,329	△1,233	130,096
セグメント利益 又は損失(△)	1,518	△23	679	2,174	10	2,184	—	2,184
セグメント資産	145,607	2,652	12,854	161,114	520	161,634	△1,300	160,334
その他の項目								
減価償却費	148	51	207	407	4	412	—	412
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	65	20	5	90	—	90	—	90

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引の相殺消去であります。

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 財務諸表 計上額
	紙・板紙・ 化成品等 卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	125,477	2,072	1,137	128,687	17	128,705	—	128,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,055	64	120	1,240	—	1,240	△1,240	—
計	126,533	2,137	1,257	129,928	17	129,945	△1,240	128,705
セグメント利益 又は損失(△)	1,765	△3	693	2,455	10	2,466	—	2,466
セグメント資産	134,537	2,451	14,032	151,021	511	151,532	△1,215	150,317
その他の項目								
減価償却費	161	50	203	416	4	420	—	420
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	128	38	49	217	—	217	—	217

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引の相殺消去であります。

b. 関連情報

I 前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が中間連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が中間連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、中間連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が中間連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が中間連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、中間連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

金額的重要性が乏しいため記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
1株当たり純資産額	790.33円	793.76円

1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
1株当たり中間純利益金額	21.72円	24.70円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純利益金額 (百万円)	1,653	1,880
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 中間純利益金額(百万円)	1,653	1,880
普通株式の期中平均株式数(千株)	76,121	76,119

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



3. 中間財務諸表

(1) 中間財務諸表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,256	10,684
受取手形	17,200	13,456
電子記録債権	16,351	16,103
売掛金	56,732	53,112
商品	6,163	6,070
その他	887	652
貸倒引当金	△1,490	△1,433
流動資産合計	106,101	98,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,019	9,849
土地	9,565	9,565
その他(純額)	442	428
有形固定資産合計	20,028	19,843
無形固定資産		
	258	262
投資その他の資産		
投資有価証券	23,621	22,124
長期貸付金	528	586
前払年金費用	1,219	1,379
その他	1,221	1,169
貸倒引当金	△725	△792
投資その他の資産合計	25,864	24,467
固定資産合計	46,150	44,573
繰延資産	12	8
資産合計	152,264	143,229
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	9,372	7,280
買掛金	66,953	60,537
短期借入金	5,130	4,914
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
リース債務	132	125
未払法人税等	603	824
賞与引当金	390	398
その他	1,201	1,279
流動負債合計	84,784	76,360
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	3,785	3,265
リース債務	181	151
繰延税金負債	4,362	4,058
役員退職慰労引当金	232	159
関係会社事業損失引当金	197	202
長期預り保証金	2,028	1,990
その他	74	70
固定負債合計	11,361	10,397
負債合計	96,146	86,758

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,228	3,228
資本剰余金		
資本準備金	1,848	1,848
資本剰余金合計	1,848	1,848
利益剰余金		
利益準備金	809	809
その他利益剰余金		
退職積立金	520	520
配当準備積立金	660	660
固定資産圧縮積立金	3,982	3,946
固定資産圧縮特別勘定積立金	988	988
別途積立金	23,350	23,350
繰越利益剰余金	14,865	16,447
利益剰余金合計	45,175	46,721
自己株式	△1,474	△1,474
株主資本合計	48,777	50,323
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,342	6,148
繰延ヘッジ損益	△1	△1
評価・換算差額等合計	7,340	6,147
純資産合計	56,117	56,471
負債純資産合計	152,264	143,229

(2) 中間損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高		
商品売上高	124,551	124,268
賃貸収入	1,308	1,257
その他の営業収入	32	34
売上高合計	125,892	125,560
売上原価		
商品売上原価	117,901	117,498
賃貸原価	628	564
売上原価合計	118,529	118,063
売上総利益	7,362	7,497
販売費及び一般管理費	5,245	4,981
営業利益	2,116	2,516
営業外収益		
受取利息	9	8
その他	420	344
営業外収益合計	429	353
営業外費用		
支払利息	56	51
その他	55	121
営業外費用合計	111	172
経常利益	2,434	2,696
特別利益	1	91
特別損失	46	17
税引前中間純利益	2,389	2,771
法人税、住民税及び事業税	734	805
法人税等調整額	13	38
法人税等合計	747	843
中間純利益	1,641	1,927

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金		利益剰余金							利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金						
					退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	3,433	23,350	12,183	40,956	
当中間期変動額											
剰余金の配当									△380	△380	
固定資産圧縮積立金の取崩							△36		36	-	
中間純利益									1,641	1,641	
自己株式の取得										-	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△36	-	1,298	1,261	
当中間期末残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	3,396	23,350	13,481	42,217	

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,473	44,559	8,329	△1	8,328	52,888
当中間期変動額						
剰余金の配当		△380				△380
固定資産圧縮積立金の取崩		-				-
中間純利益		1,641				1,641
自己株式の取得	△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			836	△0	835	835
当中間期変動額合計	△0	1,260	836	△0	835	2,096
当中間期末残高	△1,473	45,820	9,165	△1	9,164	54,984

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本											
	資本金	資本剰余金		利益剰余金								利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金							
					退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	3,982	988	23,350	14,865	45,175	
当中間期変動額												
剰余金の配当										△380	△380	
固定資産圧縮積立金の取崩							△35			35	—	
中間純利益										1,927	1,927	
自己株式の取得											—	
自己株式の処分											—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)												
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△35	—	—	1,582	1,546	
当中間期末残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	3,946	988	23,350	16,447	46,721	

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,474	48,777	7,342	△1	7,340	56,117
当中間期変動額						
剰余金の配当		△380				△380
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
中間純利益		1,927				1,927
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	0	0				0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			△1,193	0	△1,192	△1,192
当中間期変動額合計	△0	1,546	△1,193	0	△1,192	353
当中間期末残高	△1,474	50,323	6,148	△1	6,147	56,471